



平成 29 年 8 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 プラッツ  
代表者名 代表取締役社長 福山 明利  
(コード：7813、東証マザーズ・福証Q-Board)  
問合せ先 取締役管理統括部長 近藤 勲  
(TEL. 092-584-3434)

### 通期個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

当社は、個別業績予想を開示しておりませんが、平成 29 年 6 月期の個別業績につきまして、前事業年度の実績値との差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成 29 年 6 月期通期個別業績と前期実績値との差異（平成 28 年 7 月 1 日～平成 29 年 6 月 30 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	円
前期実績 (A)	4,227	△55	△45	△49.07
当期実績 (B)	4,988	377	255	274.27
増減額 (B - A)	760	432	301	—
増減率 (%)	18.0	—	—	—

#### 2. 差異が生じた理由

##### ①売上高

平成 30 年度に予定されている介護保険の制度改正については、平成 28 年 12 月 22 日の閣議決定により、福祉用具の貸与価格における上限設定のみが導入となり、全額自己負担は見送りとなることが決定されております（出所：財務省 HP「平成 29 年政府予算案」）。これを受けて福祉用具流通市場（レンタル卸業者、福祉用具貸与事業者）での需要低迷は一段落し、年明けから復調の兆しが見られました。

また、平成 29 年 1 月に発売した介護用電動ベッド「Rafio（ラフィオ）」の売れ行きが好調なことに加え、高齢者施設向けの新規開拓の強化などが奏功しました。

このような状況を受けて売上高が前期比で増加したことにより前期実績値との差異が生じております。

##### ②経常利益及び当期純利益

上述の売上高の増加に加え、受取配当金及び為替差益などの営業外収益が前期比で増加したことにより前期実績値との差異が生じております。

以上